

～東日本大震災・原発事故より5年～

県外避難者の現状と 支援を考える公開セミナー

震災から5年が経過しました。一人ひとりに視点を当てた支援連携がますます求められています。避難世帯の調査及び、愛知における相談支援の事例を振り返り、県外避難する家族の現状と抱える課題と今後の相談・支援の方向を共有し、地域ごとの連携を深めていくために、是非ご参加ください。

開催日 4月24日（日）13:00～16:00

会場 愛知県社会福祉会館
（白壁庁舎）5階 第1研修室

**参加
無料**

対象 支援関係者、避難当事者、一般市民
（ボランティア、NPO、社協、生協、専門家、行政など）

定員 100名（先着順）

内容

- ◆ 基調講演
「福島原発事故後の生活変化と健康影響」
講師：成 元哲氏（中京大学現代社会学部 教授）
- ◆ 報告①「乳歯の保存と放射能検査」
報告者：中村 琢氏（岐阜大学教育学部理科教育講座 助教授）
- ◆ 報告②「原発事故の損害賠償と課題」
報告者：福島原発事故損害賠償愛知弁護団
- ◆ パネルディスカッション「地域での相談支援の方向と課題」
パネリスト：成 元哲氏（中京大学現代社会学部 教授）
吉岡 モモ氏（名南病院小児科 医師）
村上 浩子氏（キャリアカウンセラー）
コーディネーター：栗田 暢之（レスキューストックヤード 代表理事）

愛知県内
避難者数
1054人

〔避難先の市町村〕

名古屋市：172世帯
豊田市：32世帯
豊橋市：28世帯
岡崎市：19世帯
その他市町村：
175世帯

〔避難元の県〕

岩手県：56人
宮城県：175人
福島県：642人
茨城県：41人
其他都県：
140人

※避難者数は、愛知県受入被災者登録制度に登録された人（世帯）の統計です（3月31日現在）

主催 / 問合せ先 認定特定非営利活動法人レスキューストックヤード

〒461-0001 名古屋市東区泉1-13-34 名建協2階

TEL : 052-253-7550

FAX : 052-253-7552

Mail : info@rsy-nagoya.com

共催 生活協同組合コープあいち

協力 愛知県被災者支援センター

後援 愛知県弁護士会、福島原発事故損害賠償愛知弁護団、愛知県司法書士会、愛知県臨床心理士会、愛知県保険医協会、愛知県社会福祉協議会

講師プロフィール



成 元哲氏（中京大学現代社会学部 教授）

福島原発事故後の福島の子どもと母親の生活・健康に関する長期追跡研究、水俣病研究、ウェルビーイングの社会学

「福島子ども健康プロジェクト」では、課題解決のため、福島のお母さんと子どもたちを対象とした定期的な一斉アンケートを横断的に行っています。その調査資料や報告、発表論文などがホームページからご確認いただけます。

※ ホームページ：<http://www.fukushima-child.org/>

今だからできることがある

Walk
with
東北

タケダ・赤い羽根

広域避難者
支援プログラム

本企画はタケダ・赤い羽根広域避難者支援プログラムの助成金を受けて実施します。

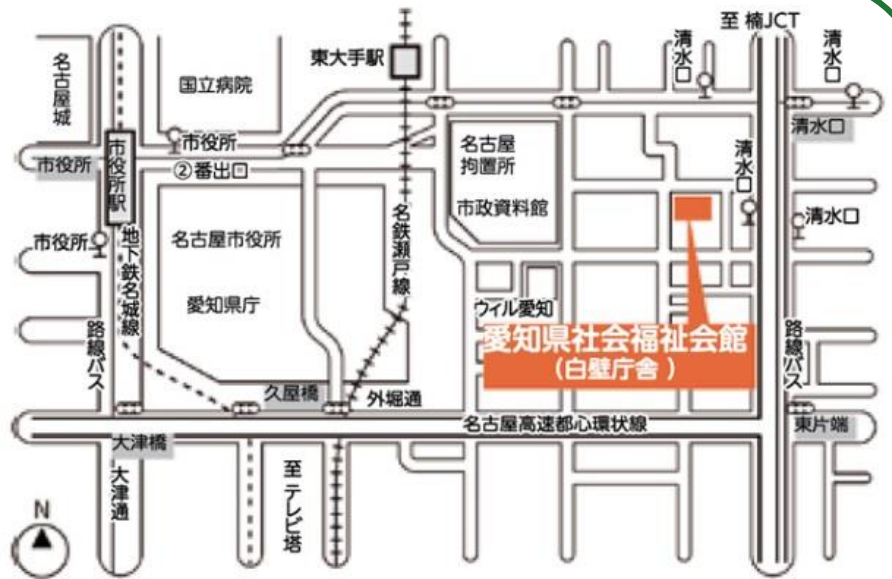
アクセス

愛知県社会福祉会館 (白壁庁舎) 5階 第1研修室

名古屋市東区白壁一丁目 50 番地

電車

- ※ 地下鉄名城線「市役所」
2番出口から東へ徒歩約 10 分
- ※ 名鉄瀬戸線「東大手」から
東へ徒歩約 6 分



お申込み

【代表者氏名】【参加人数】【所属】【電話番号】を、メールまたはFAXにてお知らせください。

Mail info@rsy-nagoya.com

FAX 052-253-7552

※メールでお申込みいただく場合、件名を「県外避難公開セミナー申込み」としてください。

※定員に達していない場合は当日申込みも可能です。

《FAX 申込書》

代表者氏名		人 数	
所 属		電話番号	
そ の 他			

※頂いた個人情報は、本企画以外の目的では使用いたしません。